

2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年2月14日

上場会社名 株式会社レオクラン

上場取引所 東

コード番号 7681

URL https://www.leoclan.co.jp

代表者(役職名) 代表取締役 (氏名) 杉田 昭吾

問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 筒井 照己 (TEL) 06-6387-1554

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第1四半期の連結業績(2023年10月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年9月期第1四半期	5,413	9.7	136	—	136	—	80	—
2023年9月期第1四半期	4,936	△53.8	△10	—	△10	—	△24	—

(注) 包括利益 2024年9月期第1四半期 91百万円(—%) 2023年9月期第1四半期 △16百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年9月期第1四半期	円 銭 41.00	円 銭 40.74
2023年9月期第1四半期	△12.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年9月期第1四半期	百万円 11,618	百万円 5,715	％ 47.8
2023年9月期	14,693	5,724	37.9

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 5,558百万円 2023年9月期 5,566百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 50.00	円 銭 50.00
2024年9月期	—	—	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	24,000	△9.9	400	△9.2	400	△7.3	260	△4.2	132.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年9月期1Q	1,962,800株	2023年9月期	1,960,800株
② 期末自己株式数	2024年9月期1Q	79株	2023年9月期	79株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年9月期1Q	1,961,721株	2023年9月期1Q	1,960,721株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、行動制限の緩和が進み、社会経済活動は段階的に回復してきているものの、不安定な海外情勢の継続、急速な円安の進行や世界的な資源価格の高騰を背景とした物価上昇など、先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループが属する医療業界は、増加し続ける医療費を背景に医療制度改革が実施されており、効率的・効果的で質の高い医療提供体制の構築が求められておりますが、医療機関は人手不足が常態化していることに加え、物価高騰の影響等により厳しい経営環境が続いています。

このような状況の中、当社グループの主要事業であるメディカルトータルソリューション事業におきましては、医療機関の課題を解決すべく、これまでに培ってきた経験と築き上げてきた情報網を活かし、医療機関等の新築・移転、再編・統合等に伴う医療機器の一括販売、大型医療機器を中心とした医療機器及び医療情報システム(電子カルテ等)の販売活動を日本全国で展開しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,413,543千円(前年同期比9.7%増)、営業利益は136,144千円(前年同四半期は営業損失10,733千円)、経常利益は136,144千円(前年同四半期は経常損失10,278千円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は80,421千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失24,263千円)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

① メディカルトータルソリューション事業

当事業におきましては、医療機関等の新築・移転、再編・統合等に伴う医療機器の一括販売、大型医療機器を中心とした医療機器及び医療情報システム(電子カルテ等)等の販売活動を展開しております。主力の医療施設の新築・移転、再編・統合等に伴う医療機器の一括販売が概ね想定通りに進捗し、前年同期比で売上高が増加したことを主因として、売上高が473,561千円増加いたしました。利益面では、売上高増加によって売上総利益が増加したことで、営業損益は前年同期に比べて151,644千円増加いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,124,374千円(前年同期比10.2%増)、営業利益は117,948千円(前年同四半期は営業損失33,696千円)となりました。

② 遠隔画像診断サービス事業

当事業におきましては、質の高い遠隔画像診断サービスの提供、放射線診断専門医の安定的確保と専門性の高いノウハウを武器に、導入医療機関及び取扱件数の増加を図り、安定した営業基盤を維持しております。当第1四半期連結累計期間は売上高は堅調に推移し、前年同期に比べて増収となった一方で、専門医への委託費の単価アップに伴うコストの増加に加え、前期に実施した設備投資による減価償却費の増加などで、営業利益は前年同期に比べて5,088千円減少いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は186,659千円(前年同期比3.4%増)、営業利益は15,444千円(同24.8%減)となりました。

③ 給食事業

当事業におきましては、新規受託施設の獲得及び既存受託施設への販売強化に注力しましたが、前期の解約の影響により売上高は前年同期を下回りました。一方で、材料費、労務費などの上昇はありましたが、価格の見直しなど収益性の改善に取り組んだ結果、営業利益は前年同期に比べて263千円増加いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は102,509千円(前年同期比3.0%減)、営業利益は2,160千円(同13.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3,056,123千円減少し、10,452,234千円となりました。これは、現金及び預金が692,143千円、受取手形、売掛金及び契約資産が2,390,555千円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて19,504千円減少し、1,166,076千円となりました。これは、有形固定資産が13,312千円、無形固定資産が7,878千円減少したことなどによるものです。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,075,627千円減少し、11,618,311千円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3,086,661千円減少し、5,005,459千円となりました。これは、買掛金が3,112,566千円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて19,715千円増加し、897,429千円となりました。これは、退職給付に係る負債が4,704千円、役員退職慰労引当金が15,379千円増加したことなどによるものです。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,066,946千円減少し、5,902,889千円となりました。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて8,681千円減少し、5,715,422千円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が7,157千円増加した一方で、利益剰余金が17,614千円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月13日に公表いたしました2024年9月期の通期業績予想に変更はありません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手している情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる結果になる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,537,421	4,845,278
受取手形、売掛金及び契約資産	7,796,838	5,406,282
商品及び製品	19,920	34,220
原材料及び貯蔵品	1,986	2,314
前渡金	55,446	65,125
その他	98,524	100,724
貸倒引当金	△1,779	△1,710
流動資産合計	13,508,358	10,452,234
固定資産		
有形固定資産	347,310	333,998
無形固定資産	82,540	74,661
投資その他の資産	755,729	757,416
固定資産合計	1,185,580	1,166,076
資産合計	14,693,938	11,618,311

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,620,446	4,507,880
未払法人税等	19,670	40,335
契約負債	54,257	57,868
賞与引当金	105,919	51,404
役員賞与引当金	10,000	5,800
その他	281,825	342,170
流動負債合計	8,092,121	5,005,459
固定負債		
退職給付に係る負債	348,668	353,372
役員退職慰労引当金	440,180	455,559
その他	88,865	88,497
固定負債合計	877,714	897,429
負債合計	8,969,835	5,902,889
純資産の部		
株主資本		
資本金	539,369	540,369
資本剰余金	498,944	499,944
利益剰余金	4,415,850	4,398,235
自己株式	△166	△166
株主資本合計	5,453,998	5,438,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,497	119,654
その他の包括利益累計額合計	112,497	119,654
非支配株主持分	157,607	157,384
純資産合計	5,724,103	5,715,422
負債純資産合計	14,693,938	11,618,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	4,936,915	5,413,543
売上原価	4,368,548	4,662,922
売上総利益	568,367	750,621
販売費及び一般管理費	579,100	614,476
営業利益又は営業損失(△)	△10,733	136,144
営業外収益		
受取利息	26	19
保険配当金	400	422
助成金収入	712	150
違約金収入	—	221
その他	465	100
営業外収益合計	1,605	914
営業外費用		
支払利息	247	—
支払保証料	134	—
コミットメントフィー	126	189
シンジケートローン手数料	499	499
解約違約金	—	190
その他	142	35
営業外費用合計	1,150	914
経常利益又は経常損失(△)	△10,278	136,144
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△10,278	136,144
法人税、住民税及び事業税	3,720	37,710
法人税等調整額	4,661	13,735
法人税等合計	8,381	51,446
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,659	84,697
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,603	4,276
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,263	80,421

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,659	84,697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,929	7,157
その他の包括利益合計	1,929	7,157
四半期包括利益	△16,729	91,854
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22,333	87,578
非支配株主に係る四半期包括利益	5,603	4,276

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	メディカルト ータルソリュ ーション事業	遠隔画像診断 サービス事業	給食事業			
売上高						
外部顧客への売上高	4,650,813	180,441	105,660	4,936,915	—	4,936,915
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,650,813	180,441	105,660	4,936,915	—	4,936,915
セグメント利益又は損失 (△)	△33,696	20,532	1,896	△11,268	534	△10,733

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額534千円は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	メディカルト ータルソリュ ーション事業	遠隔画像診断 サービス事業	給食事業			
売上高						
外部顧客への売上高	5,124,374	186,659	102,509	5,413,543	—	5,413,543
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,124,374	186,659	102,509	5,413,543	—	5,413,543
セグメント利益	117,948	15,444	2,160	135,552	592	136,144

(注)1. セグメント利益の調整額592千円は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。